



経済産業大臣杯
第 47 回全日本実業団産業別
ボウリング選手権大会
監督会議資料

日時 2021年10月9日（土）11：50より

会場 山形ファミリーボウル
会議室（6レーン後方）

主催：公益財団法人全日本ボウリング協会

後援：公益財団法人山形県スポーツ協会

山形県教育委員会 山形市

協力：日本ボウリング機構（JBO）

主管：全日本実業団ボウリング連合

山形県ボウリング連盟

連絡事項

1. 監督会議には各団体 1 名の出席をお願いいたします。
監督の場内入場時間は 10:00~です。
2. 今大会は新型コロナウイルス感染症予防策ガイドラインに基づき、原則無観客で競技を行います。監督・選手・大会関係者等特別に許可を得た者以外の入場は全てお断りします。
3. 初回入場時に新型コロナウイルス感染症リスクチェックシートを提出してください。(健康管理表については提出の必要はありません)
提出がない場合、場内への入場することはできません。未成年者の場合は親権者の署名捺印が必要ですのでご注意ください。
4. 入場時、体温測定を行います。37.5 度以上の方の入場は固くお断りします。アルコール消毒液も設置しますので、出入場の際は必ず手指の消毒をしてください。
また、体調不良等がある場合は必ず辞退してください。
5. 参加賞等とともに、監督・選手には ID カードを配布します。場内では必ず ID カードを着用してください。ID カードの使い回しによるなりすまし行為は禁止します。
 - ・大会関係者 ID カード ・ ・ ・ オレンジ色
 - ・監督 ID カード ・ ・ ・ 紫色
 - ・監督専従 ID カード ・ ・ ・ 青色
 - ・選手 ID カード ・ ・ ・ 緑色
 - ・チーム補助員 ID カード ・ ・ ・ 赤色

ID カードは回収しませんので、各自お持ち帰りください。

(ボウリング場に捨てて帰らないでください)

ID カードの再発行は、監督を通じて競技役員へ申告してください。所定の申請書に必要事項を記入の上、再発行手数料 (300 円) をお支払いいただきます。

6. ボール用タオルと筆記用具は各自で用意してください。
7. ボウリング場内では、マスクの着用を徹底してください。
フェイスシールド・フェイスガードの類ではなく、「マスク」の着用をお願いします。
また、着用の際は鼻・口をしっかりと覆うように着用してください。競技中(投球中及び投球の待ち時間含む)も常時マスクを着用してください。
8. 競技開始前の挨拶における握手、ハンドタッチ(グータッチを含む、他選手との肌と肌が接触する行為)は禁止いたします。競技中の声出し、声援も禁止いたします。
9. ボウリング場内ではソーシャルディスタンスの確保にご協力をお願いします。また、場内での食事は禁止します。飲料の摂取は認めますが、その際は会話を謹んでください。
10. その他、(公財)全日本ボウリング協会の新型コロナウイルス感染症予防策ガイドラインを遵守して行動をお願いします。ボウリング場外においても、「新しい生活様式」に基づき、新型コロナウイルスに感染しないための最大限の努力を行ってください。

<https://www.gov-online.go.jp/tokusyuu/newlifestyle/index.html>

11. 感染リスクの高まる「5つの場面(別紙)」にもくれぐれも注意してください。

<https://corona.go.jp/proposal/>

開会式について

1. 開会式には参加選手全員がマスクをして参加してください。選手は12時20分に1回戦投球レーンのボウラーズベンチに着席をしてお待ちください。監督はコンコースにてご参加ください。
2. 開会式終了までボールはボールバックから出さないでください。ボールバックはベンチ後方に整理しておいてください。
3. 入場行進は行いません。今大会では都道府県連盟旗の持参は不要です。
4. 国家吹奏時はベンチ内、コンコースでそれぞれ起立し、姿勢を正して国旗に注目してください。「斉唱」ではありませんので、発声はしないでください。

優勝杯返還

1. 開会式前に行います。
前年度優勝チーム「タイトー」(宮城県)の代表者1名はアナウンスに従い、優勝杯を持ってアプローチに上がってください。

表彰式・閉会式

1. 表彰式・閉会式は表彰対象監督・選手全員がマスクをして参加して下さい。
2. 表彰式には入賞選手全員がユニフォーム・ボウリングシューズ着用の上、参加してください。(必ず各自のボウリングシューズを着用してください。ハウスシューズの貸し出しは行いません)
3. 表彰対象選手は11時40分になりましたら下記の通り所定レーン(別紙・案内図参照)のボウラーズベンチへ集合し着席してください。表彰は個人HG・HS、チームHG・HS、A/B/C部門1位～6位、D部門1位～6位、決勝大会1位～6位の順に行います。
表彰が重複しているチーム(選手)は、順位表彰(決勝大会)のレーンにて待機をお願いします。
4. 表彰選手は、名前を呼ばれたら速やかに表彰台に上がって下さい。
5. 表彰式にもマスクを着用してご参加ください。写真撮影時のみマスクを外してください。
6. 表彰時、オフィシャルカメラマン及び入場を許可されたマスコミ以外の写真撮影は禁止します。オフィシャルカメラマンの撮影した写真はJBC公式フェイスブックへアップロードしますので、そちらをご参照ください。

各部説明

総務部

1. 大会運営本部は、山形県ボウリング連盟事務局（36レーン後方より2F）です。進行席はフロント右側（31レーン後方）に設けます。
2. 大会期間中は、競技関係以外の個人的な呼び出しは緊急の場合を除き行ないません。
3. 大会期間中、監督は会場を離れないようにお願いします。監督章は各監督が付け、会場を離れる場合は必ず代理者に監督章を引き継いで下さい。なお、正規に登録された監督が会場内にいる場合、原則として正規に登録された監督が監督章を着用してください。
4. 選手控室はございません。また場内は禁煙です。喫煙所はセンター出入口右側に設けます。
5. 大会中の使用ボールの損傷については、一切の責任を負いませんので予めご了承ください。
6. 大会期間中の貴重品・所持品並びに駐車中の車両については各自が責任をもって管理して下さい。盗難等のトラブルが発生しても、主催者、主管連盟、センターは一切の責任を負いません。
7. 各選手の健康管理には充分ご注意ください。万一、大会期間中に会場内での事故や病人が発生した場合は、大会運営本部までご連絡下さい。
8. 大会期間中に、摂取した飲物やテープ等のごみは必ず各自で処分をお願いします。
9. ボウリングボール等を送る場合、宅配業者の指定はありません。10月8日(金)午後以降に到着するようお願いいたします。伝票の発送元は都道府県名からご記入をお願いいたします。
10. 会場からの宅配業者は「ゆうパック着払い」のみとなります。伝票は受付場所のテーブルに用意しています。発送伝票に各自で記入し、ボールバックと共に所定の位置に置いて下さい。その際、伝票の1枚目（控）を持ち帰ってください。また引き受けできる大きさは、3辺計170cm以内、重さは25kgまでです。大会翌日の発送になる場合がありますので、配達期日指定は不可です。ご了承いただける方のみご利用ください。
なお、引火性液体（液状ボールクリーナー等）、高圧ガスを含んだスプレー缶（テープのり、シューズ消臭等）が入っている場合は引受されません。
11. ボール置き場は会議室（6レーン後方）に設けてあります。
12. 各シフト3G目終了後、ボックス内の消毒作業を行います。競技が終了した選手は次のレーンへ移動し、場内放送があるまではコンコース後方でお待ちください。
13. ボウラーズエリアへのボールの持ち込みは4個以内とします。ダブルボールバッグ2つあるいはトリプルボールバッグ1つとシングルボールバッグ1つで運搬するなど、外形的にも4個以内であることがわかるようにしてください。競技中のボールの入れ替えは可能ですが、競技が遅滞しない範囲で行ってください。5個以上の持ち込みが判明した場合、ボールを戻していただくよう競技役員より指導を行いますので、ご注意ください。

14. ボウリング場外では、都道府県名の表示されたユニフォームやジャンパー等の恰好は控えてください。
15. 大会日程表で選手の入・退場時間を定めています。それ以外の時間の入場はできませんので、くれぐれも注意してください。

競技部・審判部

1. 各連盟の登録選手氏名および投球シフト・レーンNo.等はプログラムの通りです。誤字、脱字その他不明な点等ございましたら、早めに申し出て下さい。
2. 登録選手の変更は、所定の用紙に記入して監督会議終了までに競技受付へ提出してください。
3. 予選における補欠選手との交代はシリーズごとにできますが、交代する場合は各シリーズとも競技開始の30分前までに「選手交代届」を提出してください。但し、予選2回戦以降は投球者の変更のみで投球順序の変更はできません。(競技規則第212条)また、競技中の選手の交代は選手権競技会規定第405条による他はできません。
4. 補欠登録選手は、競技初日のボール登録の時間内にボール登録を済ませ、補欠登録確認書を競技受付に提出してください。補欠登録確認書を提出していない補欠選手は記録から抹消されますので、ご注意ください。IDカードも回収しますので、以降の入場はお断りします。なお、補欠登録確認書は事前に記入し持参をお願いします。会場内での記入はくれぐれもお控えください。

詳細は平成29年8月17日付JBC通知文書を参照してください。

5. JBC 会員証、ボール検査合格証は各自が携帯し、審判の提示要請があったときは速やかに提示して下さい。
6. 競技受付は会場入り口(ID配布所)にて行います。受付は各団体監督又は代表者が同一チームの到着確認をした上でまとめて行ってください。
7. 競技開始前には、モニター画面に名前・ハンディキャップが表示されますので訂正がありましたら審判員に申し出て下さい。
8. 競技中審判員の立ち会いが必要な場合には挙手にてお知らせください。
9. ハンドコンディショナー類はボウラーズベンチ内への持込が禁止されています。(競技規則第128条)必ずボウラーズベンチの後方に置いて下さい。
10. 投球の際のレーン牽制は競技規則上1レーンです。競技進行が著しく遅れているボックスには、スローボウリング(競技規則第134条)が適用されます。スムーズな競技運営にご協力ください。投球順を示す矢印が表示されたら、速やかに投球を行ってください。チーム戦において、1投目選手に矢印が表示されているにも関わらず、前のフレームのアンカー選手の投球完了まで1投目選手が投球されないチームが見受けられます。投球完了まで待たず、1投目選手に矢印が表示されたら速やかに投球を行ってください。
11. 1投目のピンの脱落、ピン倒れが明らかな場合は同ボックス内の選手の了解を得てリセットを行なって下さい。またマシントラブルの場合(ボールリターンの不具合も含む)は先にトラブルボタンを押し、挙手にて審判員に合図してください。

12. 監督がボウラーズベンチに入る場合は、監督章を必ず着用してください。監督章を着用していない方はボウラーズベンチ内へ立ち入らないでください。ボウラーズベンチ内へ入る場合は必ずボウリングシューズを着用してください(ハウスシューズの貸し出しはありません)
13. 部門決勝終了後、各部門とも次点まで発表します。
14. コンソールの操作はすべて審判員・センタースタッフにて行います。選手はコンソールには触らないでください。

記録部・広報部

1. 初回入場時、IDカードとともに個人記録集計用紙をお渡しします。予選3回戦終了後、確認の上チーム分をまとめて記録回収箱に提出してください。また複写式スコアカードは使用しません。個人記録の控えとしてパンフレットに記入欄を設けておりますのでご利用ください。
3. 予選における同順位、同スコアの場合は競技規則第133条に基づいて行います。
4. 大会成績は掲示板に掲示するとともにJBC結果速報ページに掲載します。記録に対する異議申し立ては必ず監督を通じて行ってください。

大会の全成績表は後日、所属連盟へメール送信いたします。

また、全成績データは、下記サイトへアップロードします。

<https://drive.google.com/drive/folders/1Y6B7VgepGM-WpCLNWcCUdkHjXkJWdvza?usp=sharing>



5. 大会記録室への入場は、関係者以外禁止いたします。

褒賞部

1. JBC褒賞記録が出た時は、審判員に申し出て「褒賞申請用紙」を受け取り必要事項を記入して審判員に提出してください。記録を確認後、監督を通じて褒賞バッチをお渡しします。

認証部

1. 原則、ボールの当日検量は行いません。選手は事前に各都道府県にてボール検査合格証の発行を受けてください。ボール検査合格証の紛失等により当日ボール検査が必要な場合は主管役員へ申し出てください。この場合の検査料は1個につき500円です。この大会中のみ有効の当日合格証を発行いたします。硬度検査のみの場合は1個につき200円です。

2. 会場に持ち込んだボールは、競技開始前に全て登録を行なってください。

登録料は2個目のボールから1個につき500円です。5個以上のボール登録においては1個につき1,000円の特別保管料を徴収します。なお、原則としてボールの追加登録は認めません。

個数	1個	2個	3個	4個	5個	6個	7個以上
登録料	0円	500円	1,000円	1,500円	2,000円	2,500円	500円ずつUP
保管手数料	0円	0円	0円	0円	1,000円	2,000円	1,000円ずつUP
合計	0円	500円	1,000円	1,500円	3,000円	4,500円	1,500円ずつUP

3. ボール登録には下記URLより使用ボール登録証データをダウンロードし、事前の記入をお願いします。大会当日会場でのご記入はくれぐれもお控えください。

使用ボール登録証は1枚のみ印刷して持参し、ボール登録受付へご提出ください。

<https://www.jbc-bowling.or.jp/topics/210423/>

4. お釣りが発生しないよう、料金表に基づき事前の準備をお願いします。原則両替もお断りします。

5. 競技中参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施します。シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力してください。未登録のボールを会場に持ち込んだ場合、大会で記録したそれまでの記録はすべて無効となります。

6. 2020年8月1日より「ボウリング施設、設備及び競技用具認証規格」が改訂され、今大会では新規格が適用となりますので、ご注意ください。

<http://www.jbc-bowling.or.jp/topics/1912/>

7. 大会認証報告

競技場名	山形ファミリーボウル
公認競技場番号	106-32
レーン認証番号	3203-1426
レーン認証有効期限	2022年3月31日
大会使用ピン	JBC認定第46号ピン (AMF社 アムフレックス)

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面①

飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面②

大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③

マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、屋カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④

狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤

居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の流れみや環境の変化により、感染リスクが高まる可能性がある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



指定緊急避難場所（山形市立第七小学校）

